

九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク 会員の皆様

日頃より農林水産行政及び国内肥料資源の利用拡大に関する取組等へのご理解・ご協力ありがとうございます。

令和6年7月22日現在時点では、140の機関・個人の皆様に会員登録をいただいております。

ネットワーク事務局より4点情報提供させていただきます。

## 1. 本邦初！「国内肥料資源利用拡大アワード」の募集を開始しました（応募期間：8月23日（金）締切）

農林水産省では、本邦初の「国内肥料資源利用拡大アワード」を開催することになりました。

（事業実施主体：一般社団法人日本有機資源協会）

本アワードでは、海外からの輸入原料に依存した肥料から、堆肥や下水汚泥資源等の国内資源を活用した肥料へ積極的に転換を図る取組や地域で効率的に資源循環を推進する取組をおこなっている肥料原料供給事業者、肥料製造事業者、肥料利用者を表彰します。

応募期間は、7月12日（金）～8月23日（金）です。

優れた取り組みに対しては、農林水産省畜産局長賞、国土交通省上下水道審議官賞（予定）、農林水産省農産局長賞、全国推進協議会奨励賞を準備しています。

応募期間終了後、審査のうえ、令和7年1月に表彰を行う予定です。

応募申請等詳細は、下記のURLより行っております。

第1回 国内肥料資源利用拡大アワード 募集案内 | 一般社団法人日本有機資源協会 (jora.jp)←クリック！

## 2. 令和6年度熊本県における耕畜連携公開セミナーを開催します

近年の飼料・肥料原料等の輸入生産資材の価格高騰に対して、国内資源の有効活用を図る取組である「耕畜連携」の重要性が一層高まっており、熊本県下における耕畜連携の取組拡大に資するため、関係者による情報交換を行うセミナーを開催します。

（主催：九州農政局熊本県拠点、協力：熊本県農林水産部、日本政策金融公庫熊本支店）

セミナーの詳細は以下の九州農政局HPをご覧ください。

「令和6年度 熊本県における耕畜連携公開セミナー」の開催について：九州農政局 (maff.go.jp)←クリック！

日時：令和6年8月7日（水）13時30分～15時30分

講演内容：

1. 九州・熊本における耕畜連携の状況（九州農政局 熊本県拠点 支局長 伊勢和司）
2. 有機的なつながりの維持・発展に向けて～耕畜連携の取り組みと考え方～（らくのうマザーズ指導部 部長 増田靖 氏）
3. 耕畜連携を加速する極短穂型WCS用イネの特徴と給与効果 ((一社)日本草地畜産種子協会 飼料稻アドバイザー 新出昭吾 氏)
4. 耕種農家から見る耕畜連携の取組み ((有)みどりライスセンター 代表取締役 上原泰臣 氏)
5. 耕畜連携推進に向けた取組について (日本政策金融公庫 熊本支店 農林水産事業 融資第一課長 岩崎悟之 氏)

開催方法：オンライン開催（Microsoft Teams での配信）

募集人数：150名

参加申し込み：参加を希望される方は、以下の参加申し込みフォームからお申し込みください。

「令和6年度 熊本県における耕畜連携公開セミナー」申込フォーム：九州農政局（[maff.go.jp](http://maff.go.jp)）←クリック！

申込締切：令和6年7月31日（水曜日）17時まで

受付確認後、当日のTeamsのURLは、8月5日（月曜日）にメールアドレス

（[kumamoto\\_kenkyoten01@maff.go.jp](mailto:kumamoto_kenkyoten01@maff.go.jp)）からお知らせいたします。

ぜひご参加ください。

### 3. 【まめ知識】生産資材高騰とは？

円安が続く中、食品価格の上昇も依然として継続していますが、その理由の一つとして農業分野では「生産資材高騰」が挙げられています。

「生産資材高騰」について、具体的には、どのようなものなのか、どのような状況なのか、独立行政法人農畜産業振興機構の解説を紹介します。

【まめ知識】生産資材高騰とは？ | 農畜産業振興機構（[alic.go.jp](http://alic.go.jp)）←クリック！

### 4. 「肥料価格動向」について

国際連合食糧農業機関（FAO）のFood Outlookに基づく化学肥料価格動向分析について、国立研究開発法人国際農林水産業研究センター（JIRCAS）の解説を紹介します。

1063. 肥料価格動向 | 国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター | JIRCAS←クリック！

### ★会員の皆様からの情報を受け付けています

国内肥料資源の利用拡大に関する会員の皆様からの情報を随時受け付けて、関係者による取組に関する情報を発信します。

会員の皆様からの情報は、こちらから受付けております。

### ★メールマガジンバックナンバーはこちら

メールマガジンバックナンバー：九州農政局（[maff.go.jp](http://maff.go.jp)）

### ★ネットワーク会員登録について

会員登録を希望される方は「九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク設置要領（[kyushu\\_hiryounetwork-2.pdf](http://kyushu_hiryounetwork-2.pdf)（[maff.go.jp](http://maff.go.jp)））」をご覧いただき、内容について同意の上、登録フォームから会員登録をお願いします。

なお、申し込みによって得られた個人情報は、本ネットワークの活動以外には使用しません。

九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワークの会員登録について：九州農政局（[maff.go.jp](http://maff.go.jp)）

### ★会員登録情報の変更及び退会について

#### 【担当者の変更】

担当者が変更となった場合は、新担当者にて、改めて上記フォームより会員登録をお願いします。

その際、必ず、フォームの「その他」の欄に、前任の担当者情報（所属、氏名等）を記載し、担当者が変更となった旨を記載してください。

#### 【登録情報の変更】

登録者にて、改めて、改めて上記フォームより変更後の情報を登録してください。

その際、必ず、フォームの「その他」の欄に、旧情報（所属、氏名、メールアドレス等）を記載し、登録情報が変更となつた旨を記載してください。

**【退会】**

登録者にて、改めて、上記フォームより、登録情報を入力し、フォームの「その他」の欄に、退会する旨を記載してください。若しくは、ページ下部の問い合わせ先まで電話でご連絡ください。